

2010年6月30日

中国統括会社「三菱綜合材料管理(上海)有限公司」の業務開始について
～躍進する中国での事業展開を加速～

三菱マテリアル株式会社(本社:東京都千代田区、取締役社長:矢尾 宏、資本金:1,194億円)が世界最大の成長市場である中国での事業展開を加速させるため、同国グループ事業の中核会社として設立した、販売、調達および管理機能を併せ持つ統括会社「三菱綜合材料管理(上海)有限公司」が本年7月より業務を開始します。新会社は、経済発展の著しい新興国における事業拡大への取組みの一環として、中国国内において当社グループ製品全般の拡販を目指しており、先ずは超硬製品の販売体制を整備・移管の上、業務を開始することとなりました。また、調達ならびに物流機能を強化し、当社グループの事業競争力の向上を図るとともに、セメントや超硬製品、電子材料、アルミ押出材の製造・販売等を行っている当社グループ現地法人に対しては、法務・経理を中心とした管理業務に関する支援を実施しつつ、ガバナンスの強化を図ってまいります。

また、新会社は事業戦略の企画立案業務も担っており、当社グループの中国国内における新規事業の開拓にも取り組んでまいります。

新会社の概要は下記の通りです。

記

- (1) 社 名 : 三菱綜合材料管理(上海)有限公司
(英文名) Mitsubishi Materials (Shanghai) Corporation
- (2) 所在地 : 中華人民共和国上海市
- (3) 事業内容 : 当社グループ中国事業の管理統括および戦略の企画立案、当社グループ製品の販売・輸出入
- (4) 資本金 : 500万USドル(約4億5,000万円)
- (5) 株主構成 : 当社100%
- (6) 董事長 : 板羽 健(当社常務執行役員/総経理兼務)
- (7) 支店 : 北京、広州、重慶
- (8) 業務開始日 : 平成22年7月1日

以 上